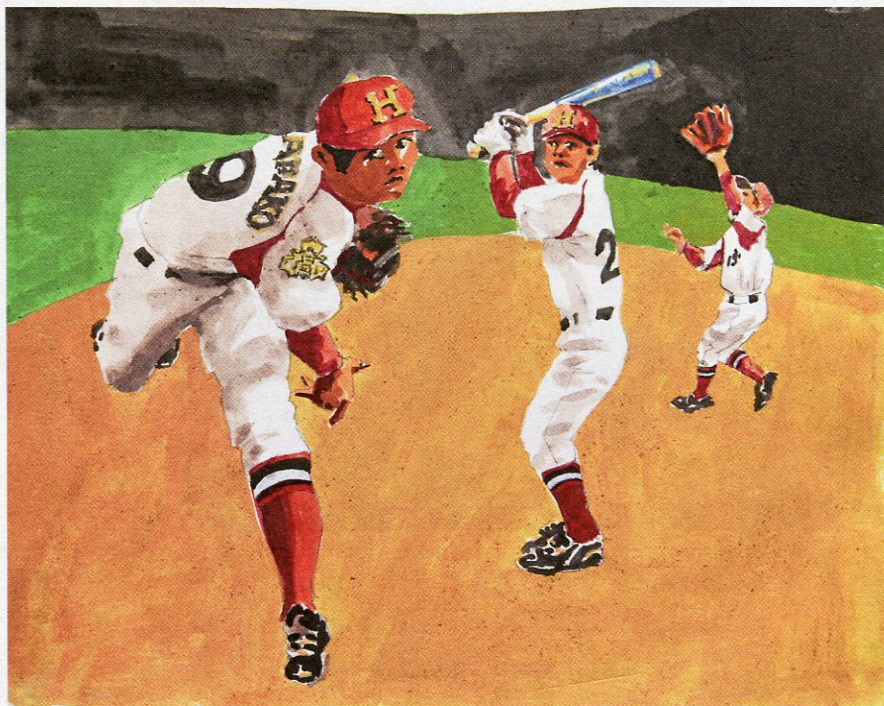


広陵

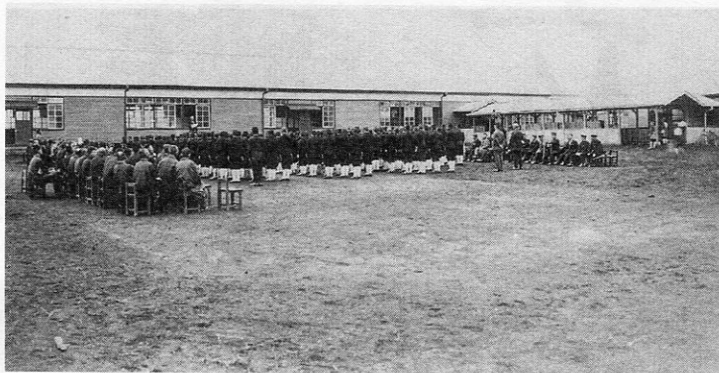


第45号 2016.6.19

神奈川県立秦野高等学校同窓会会報

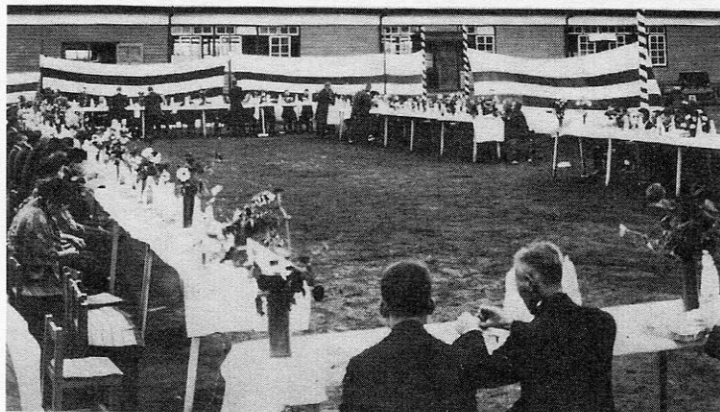
90年前頃の広畑が丘

開校式 大正15年10月29日(金)



開校式祝宴

新校舎を背景に紅白幕を張り巡らし、宴たけなわ。生徒には「強飯折詰め」、来賓には「折詰め・酒一合」が配られた。



同窓会会報第45号目次

表紙 題字 宮本 信義(中5回)
スケッチ「全校マラソン」 岡村 泰成(高6回)

創立90周年に関する記事・役員名簿……………1
ごあいさつ 同窓会会長・畑野公保……………2

校長・神戸秀巳……………2

総会のご案内・平成27年度総会報告……………3

平成27年度事業報告・決算報告……………4

平成28年度事業計画(案)・予算(案)……………5

支部だより……………6

秦中・秦高在職中の想い出……………8

広畑が丘空晴れて 秦中・秦高に想う……………9

同期会だより……………11

校歌は人生の応援歌に……………12

シリーズ杉山長風(茂夫)先生の記念講演③……………13

創立90周年記念事業醸金者名簿……………14

部活動の記録……………15

進学カルテ進路状況……………16

2015年度主な大学・短大合格者延べ数……………17

叙勲・春の異動・物故者など……………18



秦野高校創立90周年記念実行委員会では、記念ペナント、マフラータオルを販売しています。各一枚千円で、創立90周年記念事業への募金も含まれています。ご希望の方は、秦野高校同窓会各支部にお問い合わせください。ご協力をお願いします。

創立90周年ペナント・マフラータオルの販売について

母校の名称変遷史

	年(元号)	名 称	備 考
秦野 下大槻時代	2016年(平28)	現在に至る	創立90年(草創130年)
	1948年(昭23)	神奈川県立秦野高等学校	戦後の学制改革による改称
	1935年(昭10)	神奈川県立秦野中学校	県に移管
	1929年(昭4)	神奈川県奈珂中学校	
	1925年(大15)	組合立奈珂中学校	10月29日開校式 この日を創立記念日と定める
平塚 ・金目時代	1912年(大2)		関東大震災にて校舎倒壊
	1909年(明42)	私立育英学校	農業学校が県に移管されその校舎を利用し開校
	1902年(明35)	中郡立農学校	
	1900年(明33)	中郡立中郡学校	
	1898年(明31)	中郡共立学校	大往・洵綾二郡合併による
	1896年(明29)	二郡共立学校	大往・洵綾二郡による
	1886年(明19)	三郡共立学校	大往・洵綾・足柄上三郡による

県立秦野高等学校同窓会本部役員名簿

【顧問】	柳川 一郎(高1) 秦 野		
【会長】	畑野 公保(高7) 伊勢原		
【副会長】	古木 文一(高10) 秦 野	荻籠 光男(高16) 伊勢原	
	関 恒久(高19) 平 塚	石田 邦雄(高7) 小田原	
	長沢 孝治(高13) 東 京		
【支部長】	桐山 昌幸(高15) 秦 野	相原 彰(高15) 伊勢原	
	出縄 高昭(高19) 平 塚	柏木 勝(高9) 小田原	
	川口 英夫(高6) 南足柄	飯尾 美甫(高8) 東 京	
【会計】	能條 剛(高17) 伊勢原	谷 富雄(高20) 秦 野	
【会計監査】	今井 勝重(高29) 伊勢原	飯田 重明(高16) 平 塚	
【校内幹事】	山口 夏穂 相原 芳夫(高23)	河野 治行(高29)	
【事務局】	〈局長〉田中 信一(高18) 伊勢原		
	〈書記〉瀬戸 紀彰(高44) 伊勢原 木村 菜花(高57) 秦 野		

創立90周年を迎えて

同窓会会長 畑野公保



新緑の心地よい風が吹いてくる季節となり、同窓会の皆様にはご健勝にてご活躍の事と思います。すでにご案内の通り、昨年10月17日(土)に秦野市文化会館において第10回青春かながわ校歌祭が開催され、県下27校の同窓会と生徒達が参加、本校からも同窓会、学校(生徒、教職員)PTAと350名が参加しました。また来場者も延べ数2300名余りと盛大裡に開催出来ました。これも偏に同窓会諸氏のご支援と各方面の方々のご協力の賜物と深く感謝していただきます。

さて今年も創立90周年を迎えました。草創時代(明治19年)を含めると130年にもなり、輝かしい歴史の重みが脈々と受け継がれ現在に至っています。本年10月29日(土)には秦野市文化会館にて記念式典を開催する予定になっています。学校側を中心にPTAと同窓会が一体となり準備を進めています。

また今年も325名の新会員が誕生しました。母校を訪問する度に、勉学や部活動に励んでいる生徒達の明るく、はつらつした姿を見るにつけ、大いなる元気をもらっています。本校が長い間培われた質実剛健・文武両道の精神が着実に引き継がれています。昨年と今年の二回に渡り大きな行事が続いています。その度に同窓会の皆様には、多大なご支援とご協力を頂き感謝しています。今年の90周年が母校の100周年を目指す第一歩となりますよう、胸に刻んで邁進したいと思っています。

ます。何卒今後とも倍旧のご支援、ご協力をお願いいたします。また、

最後に、会員皆様のご健康とご多幸をお祈りしご挨拶とさせていただきます。

新たな伝統づくりへの挑戦

校長 神戸秀巳



秦野高校は今年創立90年、草創130年を迎えますが、神奈川県内有数の伝統を誇る進学校に満足せず、「未来を育てる」学校として飛躍するチャンスと捉えています。

校長3年目、今後も「国家百年の計は教育にあり」を念頭に置いて、「未来を担い支える人間」すなわち「何をすべきかを自らの頭で考え、心で感じ、自らの責任で判断し、自分の言葉で表現し、積極果敢に挑戦し、自ら人生を切り拓いていく人間」の育成に本気で取り組んでまいります。

【教育活動の柱】①文武両道(本気で「二兎を追う」教育の追求)②凡事徹底(あたりにまえることがあたりまえにできる人間の育成)③地域貢献(地域との連携を強化した地域の教育力向上と地域活性化への貢献)。

【学校経営の方針】キーワードは「前のめり」(ものご

とへの積極的な取り組み)①できることは何でもやる学校②調子に乗っている学校③動きの見える学校。

【今年度の「めざす姿」】テーマは「殻(から)を破る」。

①「全国から秦野へ」秦野から全国へ「そして「世界へ」(築きあげた全国ネットワークを強化し、一層の活用を図る)②初志貫徹(最初の志を貫き、へこたれず、諦めず、最後まで頑張りぬいて実現させる)③「不易」と「流行」(時代の流れにより変えなければならぬ「流行」を踏まえつつ、「豊かな人間性」など時代の流れに関係なく変えてはいけないものを守り通す矜持を保ち、信念と志を固持する)。

母校へのご支援とご協力をよりしく願っています。



高 平成28年度 秦野高等学校同窓会

～ 総会のご案内 ～

日時 平成28年6月19日(日)

場所 秦野商工会議所

秦野市平沢2550-1

TEL (0463) 81-1355

総会へのお誘い

会場は今春リニューアルオープンした秦野市のカルチャーパークに隣接しています。ぜひ公園の見学も兼ねて同窓生同士誘い合い、懐かしい話や近況などを語り合いませんか。

同窓会長 畑野 公保

プログラム

総会と懇親会の二部構成です。

A.M.10:00 受付

10:30 総会

■平成27年度事業報告及び決算報告

■平成28年度事業計画及び予算審議

■その他

総会・秦野高校吹奏楽部演奏・

記念写真撮影終了後

懇親会(バイキング方式)

・会費 5千円(当日納入)

・申し込み 準備の都合上、出席者は「卒業期」と「氏名」を秦野支部・山口まで
TEL・FAX0463-82-1276

・締切 6月10日 支部長は把握可能な範囲でまとめてFAXをお願いします。



アクセス

◆秦野駅北口発 8・11・12番系統、「運動公園前」下車(約6分乗車)
バス停から徒歩3分

平成27年度総会報告

小田原支部 柏木勝(高9回)

平成27年度同窓会総会は6月28日(日)11時より、湯本富士屋ホテルで開催された。出席者は来賓4名、会員65名の計69名であった。

総会は石田副会長の開会の言葉で始まり、畑野会長、御来賓の神戸校長のご挨拶後、柏木小田原支部長が議長に選出され議事に入った。

初めに平成26年度の事業・決算報告が行われ承認された。続いて役員改選期のため、役員選挙委員会で選考された新会長・会計監査が承認され、他の新役員の報告後、畑野新会長の挨拶があった。

次に平成27年度の事業計画・予算の提案説明が行われ、慎重審議の結果承認され、総会は古木副会長の閉会の言葉で無事終了した。

懇親会は会場をホテル内の「箱根西間」に移し、柏木支部長の開会の言葉、畑野会長挨拶、鈴木前副会長の乾杯の発声で開宴となった。懇談の合間のアトラクションでは、大正琴の演奏で全員が懐かしい歌謡曲を、続いて校歌・応援歌を斉唱し、最高の盛り上がりを見せたところで、川口南尺支部長の閉会の言葉で総会の幕を閉じた。



平成27年度決算報告書

◎収入の部

自 平成27年 4月1日
至 平成28年 3月31日

項 目	27年度予算額	27年度決算額	増 減	摘 要
前期繰越金	4,529,389	4,529,389	0	
終身会費	3,700,000	3,537,890	△162,110	新会員325名、既平会員29名(手数料除く)
預金利息	5,000	4,878	△122	
雑 収 入	90,000	120,000	30,000	広陵広告協力金、ご芳志(島半様)
合 計	8,324,389	8,192,157	△132,232	

◎支出の部

△印は減額

項 目	27年度予算額	27年度決算額	増 減	摘 要
会議費	295,000	295,868	868	
総会費	225,000	225,000	0	総会開催諸経費
役員会議費	70,000	70,868	868	会議飲み物代
事業費	3,980,000	3,885,639	△94,361	
支部育成費	240,000	240,000	0	6支部
同期会育成費	60,000	50,000	△10,000	1同期会に10,000円助成
在校生生活動振興費	700,000	738,974	38,974	部活動・教育支援、在校生オーストラリア交流事業
会報発行費	2,100,000	2,069,350	△30,650	広陵発行(編集費、印刷、発送料)
校歌祭参加費	800,000	715,035	△84,965	大会運営、参加費、バス代、ユニホーム代等
ホームページ運営費	80,000	72,280	△7,720	ホームページ運営費
慶弔費	50,000	0	△50,000	
事務費	125,000	92,301	△32,699	
事務局費	80,000	65,142	△14,858	事務消耗品代等
通信費	15,000	16,599	1,599	郵送代(切手・葉書)
印刷費	30,000	10,560	△19,440	会議資料代、コピー代
予備費	3,874,389	3,918,349	43,960	
合 計	8,324,389	8,192,157	△132,232	

平成27年度事業報告

- 1 総 会
 - 6月28日(日) 湯本富士屋ホテル
- 2 役員会
 - 4月1日 会計監査
 - 5月30日 本部役員会
 - 7月26日 本部役員会
 - 1月23日 本部役員会
 - 2月7日 本部役員会
 - 3月12日 本部役員会
- 3 常任幹事会
 - 4月19日 常任幹事会
- 4 会報「広陵」44号発行・配布
- 5 支部育成 6支部に活動費を助成
- 6 同期会支援 5同期会に祝金贈呈
- 7 第10回青春かながわ校歌祭に参加
期日 10月17日
会場 秦野市文化会館
参加者 同窓会員・生徒・先生
計350名参加 合唱曲目 校歌・第一応援歌：第二応援歌
- 8 第30回秦野伊勢原地区同窓会連絡協議会に参加 期日 7月18日
会場 一の屋
参加校 伊勢原・伊志田・秦野・秦野曾屋・秦野総合
同窓会役員・校長 31名参加
各校同窓会の現状報告及び情報交換
- 9 学校創立90周年記念事業
- 10 在校生への活動支援



同窓会積立金残高

31,500,000円

90周年醸金額

2,365,570円

平成27年度秦野高等学校同窓会の会計収支決算について、関係帳簿及び書類等を審査した結果、正確・公正に処理されていることを認めます。

平成28年 4月 6日

会計監査 飯田 重明
会計監査 今井 勝重

左記のとおり報告します。

平成28年 4月 6日

会長 畑野 公保
会計 能條 剛
会計 谷 富雄

平成28年度予算(案)

◎収入の部

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

項目	27年度決算額	28年度予算額	増 減	摘 要
前期繰越金	4,529,389	3,918,349	△611,040	
終身会費	3,537,890	3,600,000	62,110	新会員340名、 既存会員20名
預金利息	4,878	5,000	122	預金利息
雑収入	120,000	90,000	△30,000	広陵広告協力金
合 計	8,192,157	7,613,349	△578,808	

◎支出の部

△印は減額

項目	27年度決算額	28年度予算額	増 減	摘 要
会議費	295,868	295,000	△868	
総会費	225,000	225,000	0	総会開催諸経費
役員会議費	70,868	70,000	△868	飲物代(役員会、 常任幹事会)等
事業費	3,885,639	3,460,000	△425,639	
支部育成費	240,000	240,000	0	6支部
同期会育成費	50,000	60,000	10,000	1同期会に 10,000円助成
在校生活動 振興費	738,974	700,000	△38,974	部活動・教育活 動支援
会報発行費	2,069,350	2,100,000	30,974	広陵発行(編集 費、印刷、発送料)
校歌祭参加費	715,035	285,000	△430,035	参加費、バス代
ホームページ運営費	72,280	75,000	2,720	ホームページ運営費
慶弔費	0	50,000	50,000	
事務費	92,301	115,000	22,699	
事務局費	65,142	80,000	14,858	事務消耗品代等
通信費	16,599	15,000	△1,599	郵送代 (切手・葉書)
印刷費	10,560	20,000	9,440	会議資料代等
予備費	3,918,349	3,693,349	△225,000	
合 計	8,192,157	7,613,349	△578,808	

平成28年度事業計画(案)

- 1 総会・幹事会・役員会・
各種委員会の開催
- 2 会報「広陵」第45号の発行・
配布、ホームページ管理・運営
- 3 第11回「青春かながわ校歌祭」
に参加
平成28年10月15日(土)
神奈川県立青少年センター
- 4 支部育成と同期会支援
- 5 在校生への活動支援
部活動助成・全国大会等への
出場支援
- 6 学校創立90周年事業
平成28年10月29日(土)
式典・秦野市文化会館
- 7 秦野・伊勢原地区同窓会
連絡協議会への参加



同窓会積立金残高 31,500,000円

表紙スケッチ

部活野球部

岡村泰成(高6回)

私たちが在校の頃は、ノックの上手な宇田川先生(担任時事問題)が監督でした。グラウンドのランニングから始まりキャッチボールやノックの練習へと入る。体格の良さは勿論足の速い選手など伊勢原中からの強力メンバーのお陰でベスト16からたちまちベスト4入りになる活躍ぶり、物不足の頃で部品も全く足りず折れたバットでバント練習。ボールは尻糸で繕って使って頑張っていました。

イラストはイメージです。

*

昭和29年卒業、東京藝術大学
デザイン科卒、日本美術家連盟
会員、MossSprings代表。

支部だより

秦野支部

桐山昌幸 (高15回)

昭和49年支部発足以来の事業・会計年度を昨年改定した。事業計画に沿って6月に25回目の視察研修会を、世界文化遺産に登録された富士山の周辺で実施した。古(いにしえ)より数多くの信仰と芸術を生み出した富士山に関する文化遺産を見学することにより、世界遺産にふさわしい価値を再認識するとともに、会員の更なる親睦を図った。梅雨明けからは本校同窓会「広慶会」が幹事校となった。「第10回青春かながわ校歌祭」に向け、80名の参加者を目途に練習を重ねた。当日は120名が参加。総勢350名の下、壇上

にはエンジ色のユニホームの同窓会、館内両袖には上衣を白で統一した在校生。

まさに白鳥飛来の如き演出の中、「広畑が丘・」の大合唱は圧巻でした。幹事校として盛会に任を果たせたことは誠に喜ばしいことでした。

本年度は懸案の終身会費未納者対策としての勧誘活動、六月には幹事支部としての総会、10月には創立90周年記念行事が控えています。

支部一丸となって、記念行事の一環としてのペナントの販売促進に根気強く取り組んでまいります。

伊勢原支部

平田真一 (高28回)

平成27年5月23日に平成27年度の支部総会を伊勢原市内において開催したところ、新たなメンバーも含め17名の参加を得ることができました。

総会では、平成26年度の活動報告と決算が承認され、平成27年度の活動方針とともに、組織拡大・充実を図っていくことを確認しました。

また、今年度は10月17日に第10回青春かながわ校歌祭が秦野市文化会館で開催され、本校が幹事校ということで、支部からも多数の同窓生が参加し、盛り上げることができたと思っています。

今後も伊勢原支部としては、支部研修旅行とともに校歌祭を交流の場としてとらえ、取り組んでいきたいと思えます。

平塚支部

出縄高昭 (高19回)

平成27年6月5日付で支部総会に準じた文書を支部役員に送付した。内容は第10回青春かながわ校歌祭の参加依頼を始め、本部同窓会出席依頼、支部役員改選、叙勲、物故者

のお知らせであった。

秦野高校が実行委員長校として開催した校歌祭の事前準備として、数千枚に及ぶ資料印刷や資料綴じを夏の暑い中、汗だくで支部会員が裏方として下準備に力を注いだ。

校歌祭は平塚支部の杉山鎮夫氏(高12回)の総合同会を皮切りに順調に進行した。

第1回から参加している副支部長の今井秀明氏(高13回)はじめ二十数名が参加。校歌祭のトリとして会場に第一・第二応援歌。校歌が声高らかに響き渡り大きな喝采を浴びた。

創立90周年を迎え、記念行事の一つにペナントが作成された。支部役員を通じて配布(有料1枚千円)に努めたい。支部設立がされていない地域の支部育成について検討資料が作成されたので、平塚支部では柔軟に対応し、同窓会の

各種宴会・商談にご利用ください。



割烹 やなぎや 家

秦野市寿町1-26

☎(0463) 81-2288

ホームページ <http://www.yanagiya hadano.com>

更なる拡大を図る予定である。

小田原支部

額田幸也 (高5回)

第8回支部総会、懇親会は例年通り4月に実施された。次第に従って議事はスムーズに進行。続く懇親会は駅前「寿庵」で行い、先輩後輩入り混じって在校当時の想い出話に花が咲いた。近年女性の出席も続き、伝統の秦高蜜カラストイルも新しいカラーで楽しく交流できた。

年間予定に従い、6月の一泊懇親会、夏の暑氣払い、忘年・新年会は支部伝統の行事として定着している。今後は高齢化に伴う豊かな人生を過ごすひと時として、同期生に積極的に声かけし、仲間を増やしていきたい。

また本年度は本部総会を小田原・南足柄支部が担当した。総会は活発な質疑が行われ、

その中で県内・都内で支部に属さない未組織会員が6千3百余名もいることがわかった。以上、年間を振り返ると、支部発展のためには今後、未組織会員が南足柄を除く五支部に所属できることではないかと思われる。

南足柄支部

川口英夫 (高6回)

過去の教育制度(高校入試の学区制)の影響をまともに受け、南足柄支部は活動可能会員が減少し、またこの様な状況は当分続いていく。従って会員数の多い他の支部と同等の活動は大きな負担がかかる。この様な環境の中で、支部はどうあるべきかについての討議を重ねた。その結果、他の支部と同等の活動、動員はできないもの、同窓生の親睦に力を注ぐ特色ある支部として存続していこうというこ

とになった。昨年の箱根湯本での総会には、小田原支部に全面的に協力した。母校の創立90周年の行事には、支部として3万円を寄付することに全員一致で決定した。

支部では同窓生との接触を密にするため、「広陵」を一人ひとり手渡ししている。寄付金はこの手数料と全員の少ないながらの積立金による。小さいながらも、小さいが故に可能な心の通う支部にしていこうと頑張っている。

東京支部

長沢孝治 (高13回)

東京近郊にお住いのOBの皆様へ。

東京支部会員は高齢化に伴い、活動が思うようにできていません。我と思う方は、長沢までご連絡ください。

電話・FAX 03-39952-7784

未組織会員に手を差しのべよう

副会長 石田 邦雄

わが母校を卒業した会員二万余、そのうち6支部に属さない未組織会員が三千人余、約14%になります。

この会員の方々に現在ある秦野・伊勢原平塚・小田原・南足柄・東京の各支部に受け入れるよう準備中です。来年には未組織会員の方々を東京支部を除く5支部の総会・懇親会に参加できるようにしたいと思います。東京支部は再建準備中です。

地域の健康を願って SINCE1905

佐野十全堂薬局

〒257-0035 神奈川県秦野市本町2-5-6

代表電話 (0463)81-0031

秦中・秦高在職中の想い出

「想い出」

に代えて

田中洋一(数学)

(昭和51年〜平成13年)

昔から、覚えるのは苦手で、忘れるのが得意でした。

英語のN先生は、4月当初の2日間で、クラス全員の名前と顔を何なく憶えてしまわれるようです。私はいえ、1か月経つても、半数がせいぜいでした。

理科のS先生は、旋律の一部を耳にしただけで、瞬時にブラームスの何番の何楽章だとか判るようです。私はいえ、修学旅行で生徒達とどこへ行き、何があったのかも、想い出せません。

今でも、両先生は垂涎の的です。そんな訳で、「想い出」は勘弁してほしい。

趣旨からは大幅に外れるが、75才を迎えた旧担任の近況報告でも聞いて下さい。

小学生以来のカメラと山歩き

の趣味は相変わらずです。

中型カメラは、フルサイズデジタル一眼に変わりました。軽量化、手振れ防止、フィルム交換不要等の使い勝手の向上で、重宝しています。

山の方は、テントでの尾根歩きから低山散策に変わりました。高原や山麓の草花も健気で可憐ですし、春の山菜と秋のキノコは調理法とあわせてかなり詳しくなりました。往復は、頑固にマニュアル四駆にこだわっています。

自宅では、当時手造りしたJBLから、ジャズやロックが流れています。

読書量が減ってきた分だけ

病院通いの日数は、着実に増えています。概ね、年齢相応には、元気といえます。

秦野高校の

生徒たち

毛利淳夫(国語)

(昭和60年〜平成11年)

機械警備が入っていない、ということを始めとして新設高校から異動してきた私にとって秦野高校は、私のイメージの中の「高等学校」そのものでした。「まだ自分が高校生だった頃のような雰囲気のあるは」「青春ドラマの高校生ってこういう感じの」学校だったのです。

実際の生徒たちも、私のイメージの高校生でした。イメージでなく、実体でしたが、よく勉強していました。よく部活動に励んでいました。

さらにまた体育祭や文化祭、陸上記録会やマラソン大会に小文化祭などの学校行事に、

それこそ全身全霊で打ち込んでいました。どれにも手は抜きませんでした。

体育祭の予行の終わったとき

の反省のミーティングの時です。競技の入場隊形の段取りが不十分で明日までに見直さねばならない、という課題を論議していた時だったと思います。実行委員長(男子です)が「こんないろいろ直さなきゃならない状態になっちゃって…。先生どうして叱らないんですか?」確かそんなことをふと漏らしました。とんでもありません。今日まであんなに、皆で考え、議論し

指示を出し、とがんばってきた彼らに、労うことはこそあれ、叱るだなど…。

体育祭のフィナーレはフォークダンス。終了後、会場の片付け作業をしていた女子生徒の目には涙が光っていました。本当です。

土地活用のご相談は

株式会社 島 半



本社：神奈川県秦野市鈴張町5-30 ☎(0463)82-2211
東京支店：東京都港区南青山2-2-15-540 ☎(03)6447-1925

ホームページ <http://shimahan.co.jp/>

広畑が丘 空晴れて 秦中・秦高に想う

母校に想う

山口高正（高7回）

「秦高を卒業して早くも59年が過ぎた。いま改めて振り返ると記憶が鮮明に残っているもの、忘れていているもの等が交互に現れる。その頃は物のない時代でしたが、お互いに助け合い、庇い合い、励まし合いながら過ごした時代です。その時は、さほど感じなかったが良き師、良き先輩、

友に恵まれてその後の進路や生き方に大きな影響を受けた事は感謝です。秦高の3年間では長い生涯の間では短い期間であるが、一番影響力のある時期であったと思う。又やり直すことが出来たら私は再びこの道を選びたい。この年になり高校時代を思い出してノスタルジックな気持ちになる瞬間が以前より増えた気がする。

1年生の担任は杉山先生(国語)、前田夕暮の研究家、2年は渋谷先生(体育)、3年は石井先生(世界史)で何れも故人と成られたが名物先生でした。部活動では天文気象部に所属し顧問の大滝先生の下に天体望遠鏡で太陽の黒点の観測を部員が交替で行った。太陽も自転しているので黒点の位置や大きさが毎日少しずつ変化しているのが面白く感動したことを思い出す。

卒業後文系に進み公共機関

に定年まで勤めた。

高校時代に養われた忍耐力、体力、精神力等が社会生活の上で大きな基礎と成った。

秦高は数年前に県の学力向上進学重点校の指定となったと聞きます。今後の益々の発展を期待します。

秦高での青春時代

関野恭子(旧姓、藤原)

(高17回)

私達は戦後のベビーブームで生徒数も多く女子も17名居ました。以後男子校となる。

入学時は旧い講堂、教室で渡り廊下を歩く足音は今でも耳に残っている。卒業までに3階建校舎へと変わる。

比々多から通うバスは1時間

間に1本、乗り遅れたら遅刻まして夏の雨日は押せや押せやの満員バスで汗と熱気で制服もビシヨ濡れ状態。

東海大前の砂利道の上り坂

は、白煙を吐き出し今にも止まるかと思う様でした。自転車通学も多く学校道は上り坂で朝から汗まみれでした。

想い起こせば学年毎に春秋の遠足が有り、家族旅行などままならぬ時代、東北バス旅行、九州修学旅行は楽しい思い出(今思うと親にお金の苦労を背負わせたものだ)。

3年の時、東京オリンピックが開催、先生からロックミュージックの参加禁止令。

勉強もさりながら、野外活動も多く、学校林の下刈り、毎年のマラソン大会(順位票を手渡す役の女子生徒)、他校の運動場での記録会、文化祭

(創立40周年) 1年で「リア王」、3年で「若年」(私事です)がここで主人と知り合い、先に逝きましたが」と2回参加させて貰いました。

筆を取りながら、その時々の一つひとつが楽しかったの

湘南減災科学研究所

危機管理アドバイザー 出縄高昭(高19回)

(防災・防犯・危機管理対策を官公庁、会社、病院、学校、自治会等で講話)

事務所 〒254-0901 平塚市経 340-3

電話 080-5175-4146

だと今思う!!
追伸、古稀を祝う同窓会が
開催予定。皆元氣な顔で会い
たいものです。

光陰矢の如し

栗原 賢 (高27回)

今年、還暦を迎える。まだ
まだ先のことだと思っていた
が、光陰矢のごとくである。

現在もまだ高校時代の気分
を持ち続けているが、体力だ
けは着実に時の経過を感さ
せられている。

想い出は、私が1年の時に
野球部が、甲子園一步手前の
県大会決勝まで進み、バスを
何台も借り切つて応援に保土
ヶ谷まで行った。

中継していた神奈川テレビ
を見るために、市内中のUHF
アンテナが売り切れたと聞
いている。

残念ながら、東海大相模に

負けてしまったが、試合の光
景や秦野駅前での凱旋報告会
は、強く印象に残っている。

また、修学旅行も初めて北
海道に行った。その頃は、新
幹線もなく、往復夜行寝台で
青函連絡船を使った旅だった。

3年生の時に、1年生に女
子が入つて来たが、まだ男子
だけの高校であり、バンカラ
気分が色濃く残つた男くさい
まっ黒けの団体旅行だった。

自分自身初めての地であり、
何処迄も続く直線道路や雄大
な自然に感謝し、教師も一緒
になつて友達感覚で楽しんで
居られた。

私の人生の中で、高校時代
は一番楽しく、刺激に満ちた
時期であった。多くの思い出
を作つてくれた恩師達に、今
でも感謝している。

秦高のご縁

渡邊(相原)のぞみ (高37回)

秦野高校を卒業して32年に
なる。蓑毛の山奥からバスを
乗り継いで通学するのは嬉し
い事だった。お昼には大洋堂
のパンを買つたり、小さな楽
しみが沢山あった。

大学時代に、秦高の名物教
師であつた栗原君と栗原
元彦先生が宮司を勤める「白
笹稲荷神社」で、巫女のアル
バイトを始めた。その後、数
年の教員生活を経て、神職の
資格を取り、白笹稲荷に神主
として正式に奉職した。

普通の家庭に生まれた私が
神職になり、栗原先生の御指
導を仰げた事は、とても有難
い事です。高校時代、合唱同
好会で発声練習や体力トレー
ニングをしていた事も、神社
で祝詞をあげる上で直接的に

役に立った。

結婚した相手も秦高の9年
先輩だ。共通の基盤を持つて
いる事で安心感を覚える。

秦野高校に入学できた事が
私の生活や仕事の全てに繋が
っている。当時は想像もしな
かった。秦高の輪の中で、ご
縁の不思議に導かれている事
に、感謝の気持ちで一杯にな
っている。

お願い

本欄に皆様から積極的に投
稿して下さいる事を期待して
おります。今年この欄には卒業
期の回数7、17、27、37の4
回の卒業生の原稿を掲載して
おります。来年度(2017
年)は8、18、28、38回卒業者
の中から原稿を依頼致します。
原稿は1件当り500字以
内でお願致します。

平成29年春新築移転予定

社会福祉法人 賜財 賜財 賜財 賜財
社会福祉法人 賜財 賜財 賜財 賜財
社会福祉法人 賜財 賜財 賜財 賜財

事務部長 土屋克巳 (高28回)

〒254-0046 神奈川県平塚市立野町37-1
電話(0463)31-0520(代) FAX(0463)31-3177

同窓会だより

古稀祝記念

同窓会

鷺津 晃(高16回)

平成27年11月15日(日)17時

20時、G日神中秦野で開催。

今回は、戦後70年の節目と古稀が重なる記念の同窓会となり、私達が生まれた昭和20

年から32年迄、年代毎に社会的出来事(例、進駐軍に対し

子供達がチョコレートを重ねる事を何と言った?答ギブミ

ーチョコレート)をどの程度憶えているか頭の体操、年を

重ねると日常生活では考えられない身体の変化(目を閉じ

たままの片足立ち、参加者全員で平衡感覚の衰えチェック

や人に言えない様々な出来事

(いま、この部屋に何をしに来た?)のエピソード披露、

更に、今だから話せる学生時代のある時の出来事(暴露話など)予定の3時間の宴会があつと言う間に終了。

昔懐かしい話に花が先き、あちこちで笑顔がこぼれ、学生時代が走馬灯のように蘇つたようでした。

最後に、卒業当時流行つた「高校3年生」と校歌を全員で合唱して散会。



卒業50周年記念 第6回「いちなな会」

吉田信男(高17回)

我々17回生は、これ迄45歳

から5年毎に同窓会「いちなな会」を開催して来ました。

今回は卒業50周年を機に、前回の開催から3年目であり

ますが互いの旧交を温める会を催した。2・5組担任の恩師込山、中山両先生のご臨席を戴き、総数67名の出席者で

秦野駅南口の「一の屋」に、幹事担当3・4組の諸君が会の運営を取り仕切った。開会

に先立つて、全体の集合写真撮影は2組の梶山君に依頼し、

始める事を通例としています。3時間弱の短時間ではありま

したが、開会のセレモニーの後、幹事担当クラスから順に

夫々工夫を凝らした近況報告が続きました。久し振りに顔

を合わす旧友であり、静かに耳を傾けるよりも、ザワザワ

した中で聞えるのは互いの会話に弾む声を中心でありまし

た。席を立ちながら恩師と話し込む方や、卒業50年、初め

て同窓会に出席した仲間もあり、大いに盛り上がった事は

言う迄もありません。会の締め括りは、昨年10月に秦野文化会館で開催された「第10回

神奈川青春校歌祭」の為、込山先生の音頭取りで、校歌並びに第1・第2応援歌を肩組

みをして大声を張り上げながら、50年前の青春時代にタイムスリップをし、次回2年後の「古稀記念」の同窓会での

再会を約して散会致しました。

お知らせ

同窓会を開催されたら、その時の感想や思い出話等を同窓会報委員会にお寄せくださ

い。集合写真を添付される場合には、文章を3000字以内

で、文章だけの場合は6000字くらいが掲載できます。

先輩、後輩の便りから、心を奮気させられます。どうぞ奮

奮って投稿してください。

(医) 柏木 歯科 医院

理事長 博士(歯学) 柏木 勝

診療所 小田原市本町1-1-12

☎ 0120-24-2352

校歌は人生の応援歌に

校歌祭実行委員長 福田三郎（高13回）

正月に届いたDVD「第10回青春かながわ校歌祭」を観た。三月に発行されたばかりの記念誌「青春かながわ校歌祭」を読んだ。深い感慨に耽った。平成27年10月17日、秦野市文化会館に県下27県立高校の関係者二千余名が熱く交



流した校歌祭は、わが同窓会が幹事校として成し遂げた一大イベントであった。

1回目から出演する秦高だが、記念の10回目の幹事校に決定した時から私は不安を感じていた。広陵会には校歌祭への盛り上がりや企画実行力が必要と思えたからだ。本番の迫る7月に実行委員長が辞任され、急遽、後任委員長になった私には任務が重くのかかった。

幹事校として、全参加校に出す指示内容や、広陵会会員に依頼する仕事内容は具体化する段階で予想以上に人手と時間を要した。前日まで準備作業に追われ、本番当日の分担する仕事内容の把握も十分でない等、問題が山積していた。このような状況の中でも、

あの大きな祭典を無事に完遂できたことは会員全員が校歌という絆で結ばれ、それぞれの重責を十分に果たしたからであろう。

在校生と共に総勢二百余名が大舞台で校歌を高吟した感動は語り継がれるだろう。私個人としては閉会式で全員合唱「仰げば尊し」を指揮したこと、校歌祭の10周年記念誌の編集発行に携わったことが、心の勲章となった。

「そのとき校歌は、人生の



応援歌に」の傍題が付く記念誌を、校歌祭に関心のある方はぜひお読みいただきたい。

第11回の校歌祭は10月に横浜で開催される。秦高も参加練習は8月〜10月に3〜4回予定。創立90周年の母校をたたえ、一緒に歌いましょう。



参加者の声

古谷祐一（高14回）

今回初めて参加させていただきました。同窓会の先輩後輩、在校生と一緒に心をとめて校歌、応援歌を歌った感激は最高でした。

矢継望実（高66回）

吹奏楽部の幅広い世代の卒

業生と現役生でオーブニング演奏をさせていただきました。秦野高校の歴史を感じ、大変うれしく思います。

同期会への祝金

平成27年度贈呈同期会
 高1回宅見義平（22名参加）
 高2回平元義孝（28名参加）
 高6回浅田忠男（26名参加）
 高16回鷲巣 晃（42名参加）
 高17回小泉広澄（65名参加）
 同期会を開催する場合、同窓会から祝金1万円を贈呈。
 手続きは左記の役員に実施計画書・報告書（A4判1枚）を請求し提出すること。

●田中信一（事務局）

伊勢原市桜台1-36-12
 0463-94-4564

●関 恒久（副会長）

平塚市明石町28-7
 メゾン湘南302

●桐山昌幸（支部長）

秦野市戸川800
 0463-75-0937

シリーズ 杉山長風(茂夫)先生の記念講演③

同窓会資料室から

歌友の若山牧水は、前田夕

暮の人となり、相模大野

のこの明るいこの地域、この

景色が夕暮さんの人柄をつく

つたのではないか」と言っ

ています。したがって、そ

の秦野の広畑が丘にあなたが

たは学んでいるのですから、

秦野高校生は皆、牧水が夕暮

を褒めたような人柄であり、

心の持ち主だろうと思うと、

私はなつかしくも嬉しくも思

います。

そして2回目は3月12日に

行きました。これは月曜日、

この時にも、歌はもう少し考

えさせてくれということとし

た。その後は、いろいろの四

方山話をまたまた楽しく承り

まして帰って来ました。

3月の末頃でした。先生が

お決めたくなった歌は、今のこ

の弘法山上の

山峡は 生くことかなしとおもふ

はだら雪ふり月照りにけり

であります。この歌は、先生

64歳の昭和21年2月1日の作

です。当時先生は、奥秩父入

川谷へ奥さんと共に疎開され

て、荒土開墾、困苦窮乏中に

作られたものです。

この歌は解釈すべきものでは

はなく、幾度も口ずさめば、

自然にそれとなく分かってく

る歌です。最早若くはない老

の身での開墾、食料作りやら

生活の苦しみがあふ。見れば

秩父には、はだら雪だ、月の

青白い光が冷たく照っている

。生きていかねばならない

己れの命をひそかにかなしく

愛しんでいる歌のように、胸

にひびき身に沁みてきます。

この歌碑の短歌は、また先生の
辞世の歌ともいわれている
ようです。なお、歌碑の歌は、
秦野高校正門脇の

まなかひに朝の富士あり

天雲をつらぬきて赤く

そびえたるかも

も候補であったとのこと、と

ころが当時、その半切がなか

ったことと、その大きさの石

がなかったのでした。それに

ひきかえ、弘法山上の歌は、

画仙紙の半切のまた半切の大

きさに書かれてあるのを、愛

弟子が所有していたそれが、

歌碑の石にあうという幸運で

した。

さて、弘法山上の歌碑の建

設はどうしてなされたか、と

いいますと、新3年生、2年

生、1年生一丸となって努力

奉仕をしたのです。5月最初

の日曜日から行われました。

全員これに当たるといふわけ

で、何かしらやるのが25周

年の記念事業の一つであると
いうわけです。
秦野町役場でも、この記念
事業に感動して消防の自動車

で生徒を乗せて、水無川の上

流、戸川の地から歌碑の土台

になる石を役場まで運んだの

です。その土台の石も夕暮先

生がね、秦野にはいい石があ

る。戸川の方に行けば沢山あ

るだろう」と指示されました。

(次号へ続く)

*

故杉山茂夫(長風)氏は昭和
16年から昭和32年まで、本校
国語科担当の教師として教鞭
をとられました。

創立90周年記念を迎えて 記念実行委員会より

今年の10月29日、秦野高校
は、大きな節目である創立90
周年記念を迎えます。

当日は秦野市文化会館を会
場に、その式典を計画してい

ます。学校、PTA、同窓会
三者の合同実行委員会の委員
長として畑野公保同窓会長の
もと、以下の準備委員会を設
けて、90周年の式典の成功を
期して、現在、取り組んでい
ます。

記念式典準備委員会、記念
発表準備委員会、展示準備委
員会、祝賀会準備委員会、記
念誌発行委員会、記念事業委
員会、広報委員会、記念校内
学校行事委員会。

なお、29日当日は文化会館
展示室において、様々な資料
が展示される予定になってい
ます。同窓会の皆さん、ぜひ
我々の学んだ学校の歩みを見
て伝統ある母校を心に刻んで
下されば幸いです。



創立九十周年記念 事業醸金者名簿

平成27年4月13日

平成28年3月12日

醸金者数 189名

醸金額 1,424,000円

- | | | | | | |
|---------|----------|----------|----------|---------|------------|
| 高5大津 朗 | 高10多田重雄 | 高16富塚 正 | 高21石川 明 | 高33大石慶之 | 高66伊西あゆみ |
| 高5小林 充 | 高10古木文一 | 高17石井一男 | 高22加藤和廣 | 高33高橋晴美 | 高66南 伸昌 |
| 高5額田幸也 | 高11鶴飼 武 | 高17石田 保 | 高23相原芳夫 | 高33松本久和 | 高67岡本優香 |
| 高5水島義雄 | 高11加藤忠禮 | 高17太田耕作 | 高23飯嶋常夫 | 高34足立正男 | 高67(卒業不詳) |
| 高5山田勝朗 | 高11陶山周保 | 高17大村真生 | 高23鈴木照夫 | 高34廣瀬昌巳 | 高67屋屋幸乃 |
| 高6石井 勤 | 高11野川三郎 | 高17小泉広澄 | 高23野尻義弘 | 高36内藤篤史 | 高67秦野コウタロウ |
| 高6川口英夫 | 高12柴 泰一 | 高17小泉二三 | 高23見留健二 | 高37伊藤浩悦 | 高67(旧職員) |
| 高6小泉 清 | 高12多田孝文 | 高17鈴木義雄 | 高24相原好男 | 高38安田 一 | 高67青野輝雄 |
| 高6広川太郎 | 高13小西英昭 | 高17関野恭子 | 高24菅間清光 | 高39倉田慎一 | 高67安藤 彬 |
| 高6福山陽子 | 高13小早川康行 | 高17竹久保幸孝 | 高25鳥海芳行 | 高40朝倉宏之 | 高67池田千恵子 |
| 高6望月 彰 | 高13戸田 稔 | 高17田中仁司 | 高26牛田洋史 | 高40新井秀樹 | 高67井櫻一俊 |
| 高6望月 彰 | 高13長沢孝治 | 高17府川和也 | 高26小林善信 | 高43石塚幸一 | 高67伊藤伸子 |
| 高7松本信子 | 高13福田三郎 | 高17松本悦雄 | 高27高木哲也 | 高43竹腰敦郎 | 高67岩田信一 |
| 高8青木 薫 | 高14栗田三郎 | 高17山口徳造 | 高28重田 功 | 高43竹腰敦郎 | 高67井出 光 |
| 高8井上信義 | 高14山口久司 | 高18飯田敏一 | 高28星 武志 | 高46谷真奈美 | 高67飯野慎一 |
| 高8遠藤清歌 | 高14山口雅弘 | 高18小嶋 清 | 高28望月 武 | 高47森田基樹 | 高67亀井厚子 |
| 高8小泉 喬 | 高14山口雅弘 | 高18佐野友保 | 高28渡辺清澄 | 高48横田純一 | 高67榑本陽一 |
| 高8古谷三郎 | 高15赤坂勝巳 | 高18佐野友保 | 高29今井勝重 | 高50山田圭二 | 高67佐々木司 |
| 高8矢野 正 | 高15桐山昌幸 | 高18高萩岳見 | 高29河野治行 | 高51横田賢二 | 高67塩田 博 |
| 高9相原宏通 | 高15都筑博義 | 高18土屋充男 | 高29込山弘行 | 高55飯田 敦 | 高67潮田政子 |
| 高9石原正之 | 高15守屋 忠 | 高18松本寿成 | 高29大島海 | 高63花木大樹 | 高67時兼洋昭 |
| 高9片野 勉 | 高16石原春男 | 高19大庭美好 | 高29鳥海 晃 | 高64植田拓実 | 高67中野文夫 |
| 高9小泉正男 | 高16岩田俊一 | 高19城所 忠 | 高31畑井田泰司 | 高65菅谷奈央 | 高67福島忠久 |
| 高9野口金之助 | 高16大木伸男 | 高20谷 富雄 | 高31古谷日出男 | 高66飯田達朗 | 高67二見修次 |
| 高10相原泰雄 | 高16加藤昭広 | 高20福田久雄 | 高32渡邊雅衣 | 高66酒井武流 | 高67水越信子 |
| 高10清水 渉 | 高16菊籠光男 | 高20山田信雄 | 高33石橋明子 | 高66酒井武流 | 高67水越信子 |

【その他】同窓会南足柄支部
ふれんど相原

合 計	
H26年5月26日~H28年3月12日	
醸 金 額	2,406,000円
実質醸金額	2,365,570円
醸金者総数	340名
・実質醸金額	醸金額より振込
手数料を引いた金額	
・醸金者総数	
*印は重複提供者(2回36名)	
連名、団体を含む	

ご協力誠にありがとうございます
いました。それ以後の分につ
いては次号に掲載いたします。

お詫び(44号掲載分)

高61村上仁志 高64村上知志

追加

中1中野和夫↓高1中野和雄

訂正

中7濱田勝彌↓中12
高5石井淳一↓高2
高11杉山定雄↓高19
高17小林好男↓中17小林好雄
中15高橋 敏↓高橋 繁
高8小林 喬↓小泉 喬
高32加唐大成↓加藤大城

平成27年度 部活動の記録（県大会以上）

部活動名	大会名	結果	部活動名	大会名	結果			
陸上競技部	県高校総体	女子1500m 8位	バスケット ボール部	関東大会県予選	女子 4位			
		女子3000m 9、10位		高校総体県予選	女子 3位			
	県選手権大会	少年B 3000m 6位		県新人戦	女子 ベスト32			
		女子800m 5位		関東大会県予選	男子 ベスト8			
	県新人大会	男子1500m 6位		高校総体県予選	男子 ベスト24			
		女子1500m 6、8位		県新人戦	男子 ベスト16			
		女子3000m 8位		関東大会県予選	女子 ベスト32			
	関東新人大会	男子5000m 4、5位		高校総体県予選	女子 2回戦			
		男子1500m 11位		県選手権大会	女子 2回戦			
		女子 5位		県新人戦	女子 ベスト16			
県高校駅伝	男子 15位	バレーボール部	関東大会県予選	男子 ベスト32				
	女子 21位		高校総体県予選	男子 1回戦				
	男子 15位		県選手権大会	男子 1回戦				
サッカー部	関東大会県予選	2次予選 ベスト16	バトミントン部	県選手権大会	男子 1回戦			
	高校総体県予選	2次予選 ベスト27		県新人戦	男子 1回戦			
	高校選手権県予選	ブロック優勝		関東大会県予選	女子出場			
	高校選手権県予選	2次予選 ベスト35		高校総体県予選	女子シングルス1回戦			
	U-18K2リーグ	7位		県新人大会	女子シングルス1回戦			
野 球 部	春季高校野球県大会	2回戦	卓 球 部	関東大会県予選	男子 ベスト32			
	選手権大会県予選	2回戦			女子 ベスト16			
	秋季高校野球県大会	3回戦（ベスト32）			女子シングルスベスト32			
ハンドボール部	関東大会県予選	男子 1回戦		高校総体	女子 ベスト32			
	高校総体県予選	男子 1回戦			女子シングルスベスト64			
	県新人戦	男子 1回戦			女子ダブルスベスト32			
	県選手権大会	男子 2回戦			女子 2回戦			
	関東大会県予選	女子 1回戦			県大会新人戦	女子 ベスト16		
	高校総体県予選	女子 2回戦			女子ダブルスベスト16	女子ダブルスベスト16		
ソフトテニス部	県新人戦	女子 2回戦		弓 道 部	高校総体県予選	女子個人 2回戦		
	関東大会県予選	女子 2回戦	個人 1回戦					
	関東大会県予選	女子個人 ベスト32	柔 道 部		団体 1回戦			
		女子ダブルス3、2回戦			高校総体県予選	個人 3回戦		
		女子団体 ベスト16			国体県予選	個人 2回戦		
	高校総体県予選	女子個人 ベスト32			県新人戦	団体 予選		
		女子ダブルス3、2回戦				選手権大会	団体 1回戦	
		女子団体 ベスト16				関東大会県予選	女子 3回戦	
	ソフトテニス部	国体県予選			女子個人ダブルス2回戦	剣 道 部	高校総体県予選	男子個人 4回戦
		県選手権大会			女子個人ダブルスベスト16			女子個人 4回戦
女子個人シングルス1回戦		男子 4回戦						
県新人戦		女子個人 ベスト8		県1年生大会	男子 5位			
		女子ダブルス3、2回戦	男子個人 優勝					
		女子団体 ベスト8	女子個人 2位					
ソフトテニス部		関東大会県予選	男子団体 ベスト16	山 岳 部	県新人戦		男子個人 7回戦	
		男子個人 ベスト16	男子 ベスト16					
		関東大会	男子個人 1回戦		チアリーディング部		全国・関東高等学校 登山大会県予選	5位（関東大会出場）
		高校総体県予選	男子団体 5位				USA2015 Reaginals(東京大会)	8位（全国選手権大会出場）
	男子個人 ベスト16	かるた部	高総体連県代表選手権大会			参加		
	県選手権大会		男子シングルス優勝			県高等学校かるた選手権大会	参加	
	国体県予選		男子個人 3位			県高等学校かるたルーキー大会	参加	
	県新人戦		男子団体 5位			県かるた秋季大会	参加	
	ハイスクールジャパンカップ		男子個人 優勝			吹奏楽部	高総体文連 高等学校かるた大会	参加
			男子シングルス 5位				西湘吹奏楽コンクール	銀賞
テニス部	県高校新人大会		合唱部	西湘アンサンブルコンテスト	打楽器三重奏 金賞 サックス三重奏 銀賞			
	女子ダブルスベスト32			県高等学校合唱祭	合唱専門部会長賞			
水 泳 部	女子 ベスト32	弦楽合奏部	県高等学校吹奏楽管弦楽演奏会	参加				
	関東大会県予選			男子シングルス1回戦	参加			
	県高校総体	男子400m自由 8位	茶 道 部	県文連高校生茶会	参加			
		男子1500m自由 7位		高校生・PTA大会	優秀賞			
	関東高校総体	男子400m自由 36位	美 術 部	高校総合文化祭美術展	参加			
		男子1500m自由 24位		軽音楽コンテスト夏大会	参加			
県高校大会	男子1500m自由 7位	サウンド研究部	軽音楽コンテスト秋大会	参加				
	男子400m自由 10位							

※上記部活動以外でも、ストリートダンス部、演劇部などの部活動が様々な活躍をしています。

寸描 母校2015年度 —平成27年度の進路状況と 今後の取り組み—

キャリア教育支援グループ 柏木真人

2016年度は、昨年の数
学と理科のみ新課程実施が全
教科となり新課程完全実施と
なりました。

また、学部系統の人気は、
昨春入試からの「文高理低」
が継続しており、文系学部で
志願者の増加が目立ちました。
このような入試環境のもと、
本校の平成27年度卒業生35

2名の進路状況を報告します。
4年制大学290名(内、
国公立14名)、短期大学11名、
専門学校5名、就職1名、進
学準備45名となっています。
今回の特徴を3点あげます。

①国公立合格者は減少(29
名↓14名)しましたが、

東京外国語大学(文系)

東北大学(理系)の合格
者が出ました。

更に、既卒者から、弘前
大学(国立)医学部の合
格者が出るなど健闘が目
立ちました。

②GMARCH(注1)の延べ
合格者数176名(昨年
209名、一昨年116
名)ここ数年の平均合格
者数120〜130名よ
り大幅に増加しました。

③早慶上理は、26名(昨年
34名、一昨年23名)は昨
年より下回ったものこの
数年の20名前後と比べ

ると増加傾向にあり、特
に東京理科大学においては
10名(昨年6名、一昨年
4名)と大幅に数を伸ば
すことができ、2ヶタの大
台にのせることができ
ました。

更に、指定校推薦による進
学者数は、58名(昨年39名、一
昨年57名)と一昨年とほぼ同
数に戻りましたが、本校の進
路決定のスタンスである「一
般入試に果敢に挑戦し、第一
志望校に合格しよう」という
指導は生きていっていると思
います。

最後に本校は、今年度から
「ICT(注2) 利活用」の
指定校となりましたが、以前
からの「学力向上進学重点校」
としての取り組みを継続させ
「より高いレベル」で文武両
道を実践し、また「チーム秦
野」として学校が「団」となり、
生徒一人ひとりの将来が実り

あるものになるようサポート
していきたくと考えています。
(注1) GMARCHとは、学
習院、明治、青山学院、立教、
中央、法政の略
(注2) ICTとは、
Information and Communication
Technology (インフォメーシ
ョン・アンド・コミュニケーション
・テクノロジー)の略

2015年度(平成27年度)卒業生の大学・短大進路状況

	合格者	入学者	入学者内訳			
			一般入試	指定校入	公募制入	AO推薦
国公立大学	14	14	12	1	1	0
私立大学	752	276	205	54	4	13
短期大学	17	11	3	3	1	4
専門学校	6	5	3	0	2	0
就職	1	1	—	—	—	—

はなさよ 花小代

伊勢原市桜台1-23-38 TEL (0463) 96-1187

2015年度 主な大学・短大合格者延べ数

大学名	現	卒	大学名	現	卒	大学名	現	卒
国公立大学			鎌倉女子大	9		東京都大	29	3
			関東学院大	6		東京農業大	9	
帯広畜産大	1		北里大	7	4	東京工大	10	2
東北大	1		杏林大	5		東京理科大	10	8
山形大		1	工学院大	7	2	東洋大	13	1
埼玉県立大	2		国学院大	17		日本女子大	3	
電気通信大	1		国際医療福祉大	9		日本体育大	1	1
東京外国語大	1		国士舘大	7	1	日本大	46	7
東京芸芸大	1		駒澤大	24	1	フェリス女学院大	5	
東京海洋大	1		相模女子大	11		法政大	61	10
横浜国立大	2	2	芝浦工業大	4		明治学院大	20	1
横浜市立大	1		上智大	8	1	明治大	18	6
都留文科大	1		昭和	3		明星大	6	
琉球大	1		昭和女子大	4		横浜薬科大	2	1
県立保健福祉大	1		昭和薬科大	3		立教大	18	7
北九州市立大		1	成蹊大	8	1	立命館大	3	
私立大学			成城大	14	2	早稲田大	8	7
			専修大	47	1	私立短大		
青山学院大	27	8	玉川大	13		鎌倉女子短大	3	
麻布大	9	1	中央大	37	10	相模女子短大	2	
桜美林大	4		帝京大	8		上智短大	2	
大妻女子大	3		帝京平成大	10		湘北短大	1	
学習院大	15	4	東海大	38	1	東海大学医療技術短大	1	
神奈川工科大	15	1	東京家政学院大	3		東京農業短大	2	
神奈川大	35	2	東京家政大	3				

くるまのタイヤ交換・パンク本格内面修理

(有) 細谷タイヤ商会

店長 細谷 光治 (高32回)

伊勢原市桜台1-17-19
TEL (0463) 95-0495

会計報告

平成27年度全国大会支援金収支決算報告

収入（繰越金、振込金他）	1,783,000円
支出（通信費、手数料）	642円
残金（繰越金）	1,782,358円

今後とも、よろしく御支援の程、お願い申し上げます。なお、今年も支援金の振込用紙は、送付いたしませんのでその旨ご了解ください。

平成27年度全国大会

支援金振込者

柳川 三郎（中17回）

目標額にもう少し
 醸金活動に一層の
 ご協力を！
 90周年記念事業醸金

■ 目標醸金額300万円

現在2,365,570円

■ 1口2,000円（1口以上で、お願いできれば幸いです）

■ 指定の振込用紙か郵便局の振込用紙をご利用ください。口座番号00120-8-22689 加入者名・神奈川県立秦野高等学校同窓会・氏名欄に卒業期を記入してください。

■ 期限 平成28年12月31日

広畑賞受賞

ソフトテニス部・松元康希（2年）。2015年第44回ゴーセン杯争奪、ハイスクールジャパンカップソフトテニス2015（全国大会）シングルス部の5位入賞。

※広畑賞は、昭和42年度に創設。運動部、学習面をとわず全国大会入賞者で、本校の発展と名誉に寄与した生徒に卒業式で授与されました。現在では、在学中の終了式でも表彰されるようになりました。

叙 勲

おめでとうございます。

（敬称略）

旭日单光章

岡田 輝茂（中18回）

（元箱根町議会議員）

瑞宝小綬章

石塚 崇（旧職員）

（元公立高等学校長）

瑞宝双光章

高橋 美智男（高9回）

（元公立小学校長）

高齢者叙勲

瑞宝双光章

大久保 良允（中18回）

（元大磯町立国府中学校長）

春の異動

次の先生方が転退職されました。長い間、ありがとうございました。（敬称略）

【退職】

林 英二 小松 紀久

【転任】

劍持 雅章（小田原）

丹野 栄一（秦野総合）

小出 祐子（厚木清南）

赤間 登美子（足柄）

中村 政志（平塚首）

【会員】（敬称略）

中18石原真司 高8菊地武夫

中20成瀬秀光 高9小泉正男

中21三杉和章 高12小林俊男

中21安本利正 高15上出勝義

高1鈴木 猛 高16村井良三

高2石井初男 高16半田忠勝

高2高橋健治 高17福岡正美

高3成田一磨 高18小沢和義

高4石井正雄 高20飯田康夫

高5高橋照雄 高50鈴木 健

高8飯田 出

物故者

慎んでお悔やみ申し上げます。

【旧職員】（敬称略）

渋谷富治夫（昭23）44 保体

青木 裕正（昭36）46 理科

城所 全（昭61）平11 国語

平澤 博（昭44）50 英語

中野 文夫（昭38）44 英語

土川 顕（昭42）47 英語

千葉 昭（平4）6 事務



秦野高等学校同窓会

会報委員会

〒25710004 秦野市下大槻一三番地 県立秦野高等学校内
 ホームページアドレス 振替口座 0012008122689
<http://www.koryokai.info/>

発行責任者 畑野公保（高7）

小林 充（高5）

小泉広澄（高17）
 山口知英（高33）

青木利之（高4）

山口雅弘（高14）

北村 卓（高20）